

西南学院大学博物館企画展Ⅱ「宗教改革と印刷革命」関連イベント

ORGAN LECTURE CONCERT & NIGHT MUSEUM

オルガン・レクチャー・コンサート

ルターのコラール&バッハのコラール前奏曲

2019 3.13 [水] 17:00~18:00

【ナイトミュージアム】通常は18時の閉館時間を3月13日のみ20時（入館19時30分）まで延長開館します。

西南学院大学博物館 2階講堂 **無料**

バッハに代表されるルター派教会音楽は、その根幹をコラール（賛美歌）に持っています。コラールは、宗教改革者 M. ルターが世に送り出した伝道のツールでもあり、ルター派のエッセンスが詰まっているものでもあります。今回のレクチャーコンサートでは、ルター作詞作曲のコラールと、ルター派の代表的なコラールをいくつか取り上げます。各コラールの背景と内容について簡単に学んだ後、パイプ・オルガンの伴奏で、一緒に日本語で歌ってみましょう。それから、そのコラールを基に作曲された J.S. バッハのオルガン作品（コラール前奏曲）の演奏をお聴きいただきます。

PROGRAM

「喜びと平安をもって私は行きます」 Mit Fried und Freud ich fahr dahin, BWV616

「いざ来たりませ、異邦人の救い主よ」 Nun komm der heiden Heiland, BWV659

「天にましますわれらの父よ」 Vater unser im Himmelreich, BWV 683 他

|オルガニスト| **安積道也** Michiya Azumi

PROFILE フライブルク国立音楽大学にて教会音楽科 A 課程と指揮科を最優秀で修了。ドイツ国家資格教会音楽家最高位（カトリックA級カントール）取得。在独中、ギンター・スタール・聖マリア教会音楽監督。これまでに、オルガンを J. ラウクヴィック、H. ドイツチュに師事。2009 年より西南学院音楽主事（指揮者／オルガニスト）。教会音楽を専門とし、オラトリオ作品に特化した合唱団の設立や、器楽と声楽の分野にまたがる教会音楽の名作群を九州で初演するなど、地元音楽文化振興の一翼を担う。西南オラトリオ・アカデミー常任指揮者。エリザベト音楽大学非常勤講師（宗教音楽）。日本オルガン研究会会員。キリスト教礼拝音楽学会役員。

西南学院大学 | 主催 | 西南学院大学博物館 福岡市早良区西新3丁目13番1号 TEL(092)823 - 4785 開館10:00~18:00(入館は17:30迄)入館無料